

(別 添)

文 教 第 75 号
平 成 23 年 12 月 13 日

文部科学大臣 殿

湯沢町長 上 村 清 隆

施設整備計画の事後評価について

安全・安心な学校づくり交付金交付要綱第8の1に基づき、施設整備計画における事後評価の結果を報告します。

施設整備計画 事後評価シート(総括票)

※この総括票については、計画年度終了時点における施設整備計画(計画を変更しているものについては、最終変更後の計画)に基づいた事後評価の結果を記入すること。
また、その評価を行った施設整備計画を添付すること。

1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

①耐震性の確保を図る整備

【達成状況】

<input type="radio"/> 計画どおり実施できた。
<input type="radio"/> 計画したが、一部実施できなかった。
<input type="radio"/> 計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校	50.0	50.0
中学校	0.0	0.0
高等学校	-	-
特別支援学校	-	-
幼稚園	-	-

【所見】

施設整備計画に掲げた三俣小学校、土樽小学校、湯沢小学校の各屋内運動場の耐震化については計画どおり実施することができた。
当町は管内唯一の中学校である湯沢中学校(危険建物に認定)の建て替えと合わせて、全ての小学校を統合し小・中一体校舎を建設する予定であるが、この度耐震化を実施した施設は、小学校統合後も地域コミュニティの場や避難所としての活用を予定している。なお、整備を終えた施設以外の既存施設は、統合後の活用が具体化していないか、あるいは解体を予定しているため、耐震化は行わない。
したがって、現時点での最重要課題は、新校舎の建設を計画どおりに進め、耐震化率を100%とすることである。新校舎は平成25年秋の完成を予定しており、湯沢中学校については完成後すみやかに、小学校については平成26年3月に引っ越しを行う予定である。

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

<input type="checkbox"/> 計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/> 計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/> 計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

※該当事業なし

③教育環境の質的な向上を図る整備

【 達 成 状 況 】

-	計画どおり実施できた。
-	計画したが、一部実施できなかった。
-	計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

※該当事業なし

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【 達 成 状 況 】

-	計画どおり実施できた。
-	計画したが、一部実施できなかった。
-	計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

※該当事業なし

2 事後評価の時期及び方法について

計画したすべての事業が平成23年10月に完了したため、教育委員会において事後評価を実施した。事後評価シートの内容については、町のホームページに公表する。

3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

施設整備計画に掲げた事業は計画どおり実施することができたが、それ以外の既存施設は小・中一体校舎建設の関係から整備を行わないため、耐震化率は新校舎が完成するまでは100%とならない。
したがって、統合新校舎の建設を計画どおり進め、学校施設耐震化率を100%とすることが、今後の最重要課題であることが改めて確認された。

施設整備計画 事後評価シート(個別票)

1 **計画名称** 湯沢町公立学校等施設整備計画

都道府県名	新潟県
市町村名	湯沢町

2 **計画作成主体** 湯沢町

3 **計画期間** 平成22年度 ～ 平成22年度

4 **個別事業一覧**

※この個別票については、計画の変更に伴い取り下げた事業も含めて、施設整備計画に計上したことのある全ての事業を計上すること。

学校名	整備区分	事業番号	事業名	建物区分	構造区分	事業実施の有無	(事業を実施した場合) 竣工年月日	(事業を実施しなかった場合) 実施できなかった理由及び今後の方針	施設整備計画の変更		備考
									事由	変更年月日	
三俣小学校	①	501	地震補強	屋	S	○	平成23年8月30日				
土樽小学校	①	502	(特)地震補強	屋	RS	○	平成23年9月2日				
湯沢小学校	①	502	(特)地震補強	屋	RS	○	平成23年9月24日				